⑹　配置予定技術者の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の監理技術者等の違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。
⑺　手続における交渉の有無　無
⑻　契約書作成の要否　要
⑼　施工体制の審査のため、ヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある。
⑽　技術提案書のヒアリングは必要に応じて行う。
⑾　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無
⑿　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⒀　関連情報を入手するための照会窓口　４⑴に同じ。
⒁　一般競争参加資格を有していない者の参加　２⑵に掲げる一般競争参加資格を有していない者も４⑶により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⒂　詳細については入札説明書による。
6　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Kazumi Ohigashi, President, JAPAN SPORT COUNCIL
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Earthquake-resistant Improvement Construction work for “Yoyogi 2nd Gymnasium”
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 12 : 00 P.M, 1 March 2018.
⑸　Time-limit for the submission of tenders : 12 : 00 P.M, 10 April 2018.
⑹　Contact point for tender documentation : Finance Department, JAPAN SPORT COUNCIL, 2―8―35 Kitaaoyama Minato-ku Tokyo Japan, 107―0061 TEL : ＋81―(0)3―5410―9140

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成30年２月９日
契約責任者　東日本高速道路株式会社
東北支社長　松﨑　薫
◎調達機関番号　417　◎所在地番号　04
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　仙台東部道路　阿武隈大橋（鋼上部工）工事
⑶　工事場所
（自）宮城県亘理郡亘理町逢隈中泉
（至）宮城県岩沼市早股
⑷　工事内容　本工事は、常磐自動車道４車線化事業における鋼橋上部工工事（阿武隈大橋（鋼箱桁）―534m）である。
⑸　工事概算数量　鋼構造物の架設　約3,200ｔ
⑹　工期　契約保証取得の日の翌日から960日間
⑺　使用する主要な資機材　コンクリート　約350㎥　鉄筋　約50ｔ
2　競争参加資格
⑴　審査基準日（下記３に示す競争参加資格確認申請書等の提出期間の最終日をいう。以下同じ。）において、東日本高速道路株式会社の契約規程実施細則第６条の規定に該当しない者であること。
⑵　開札時において、工事種別「鋼橋上部工工事」に係る東日本高速道路株式会社の「平成29・30年度工事競争参加資格」を有する者で、かつ、当該資格の認定の際に算定された客観的事項に係る点数（経営事項評価点数）が1200点以上の者であること。
⑶　審査基準日において、会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。（ただし、当該申立てに係る手続開始の決定後、あらためて競争参加資格の再認定を受け、上記⑵に示す条件を満たす場合を除く。）
⑷　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間（期首及び期末の日を含む）に、東日本高速道路株式会社から「地域２（東北支社が所掌する区域）」において競争参加資格停止を受けていないこと。
⑸　審査基準日において、平成14年度以降に元請として完成及び引渡しが完了した下記同種工事ａかつｂの施工実績を有すること。ただし、当該工事を共同企業体の構成員として施工した場合は、出資の割合（出資比率）が20％以上である場合に限り施工実績として認める。なお、同種工事の施工実績を同一の工事において有する必要はない。
同種工事ａ　鋼鈑桁橋又は鋼箱桁橋の工場製作を有する工事
同種工事ｂ　トラッククレーン（クローラクレーン）工法（ベント併用含む）により最大支間長50m以上ある鋼鈑桁又は鋼箱桁を架設した道路橋の工事（ＰＣ・鋼複合橋含む）。ただし歩道橋は除く。
本工事の競争参加資格においては、東日本高速道路株式会社が発注した工事であって、かつ、確定した判決又は公正取引委員会による課徴金納付命令若しくは排除措置命令において独占禁止法違反行為があったとされた工事は、企業の施工実績として認めない。また、工事成績評定点合計（以下「評定点合計」という。）を発注者から通知されている場合で、次のイ）又はロ）に該当する工事は、企業の施工実績として認めない。
イ）東日本高速道路株式会社又は旧日本道路公団の工事については、評定点合計が65点未満の工事
ロ）上記以外の高速道路会社、国又は地方公共団体等の工事においては、評定点合計が一定の点数未満であり、当該発注機関の競争入札において施工実績として認めていない工事
⑹　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間（期首及び期末の日を含む）において、本工事に係る設計業務等の受注者、当該設計業務等の下請負人、又は当該受注者、下請負人と資本若しくは人事面において関連がある者でないこと。
⑺　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間（期首及び期末の日を含む）において、本工事を監督する部署の施工（調査等）管理業務の受注者、当該施工（調査等）管理業務の担当技術者の出向・派遣元又は当該受注者、担当技術者の出向・派遣元と資本若しくは人事面において関連がある者として、本工事若しくは上記⑹に示す設計業務等の発注に関与した者でないこと。又は現に当該施工（調査等）管理業務の受注者、当該施工（調査等）管理業務の担当技術者の出向・派遣元又は当該受注者、担当技術者の出向・派遣元と資本若しくは人事面において関連がある者でないこと。
⑻　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間（期首及び期末の日を含む）において、入札手続きに参加する者の間に資本関係又は人的関係がないこと。（同一の者が複数の特定ＪＶの構成員である場合は、当該関係があるものとみなす。）
3　入札手続等
⑴　担当部署　〒980―0021 宮城県仙台市青葉区中央３―２―１　青葉通プラザ３階　東日本高速道路株式会社　東北支社　技術部　調達契約課長代理　川崎　伸二　電話022―217―1726
⑵　契約図書の交付期間、場所及び方法
①　交付期間　平成30年２月９日（金）から平成30年２月26日（月）16：00まで。
②　交付場所　上記３⑴に同じ。
③　交付方法　東日本高速道路株式会社のホームページに掲載
⑶　競争参加資格確認申請書等の提出期間、場所及び方法
①　提出期間　平成30年２月９日（金）から平成30年２月26日（月）16：00まで。
②　提出場所　上記３⑴に同じ。
③　提出方法　電子入札システム、郵送又は持参
⑷　入札書の提出期限、場所及び方法
①　提出期限　平成30年５月21日（月）16：00まで。
②　提出場所　上記３⑴に同じ。
③　提出方法　電子入札システム、郵送又は持参